

行仙宿・ストーブ内筒煙突取替据付と薪作り他

◇実施日 平成26年11月08日(土) 晴後薄曇

◇参加者 川島 功、沖崎吉信、児嶋道夫、濱野兼吉、

青木宏充氏と他(池田太郎)は宿泊。 5名他1名。

◇作業内容・ロケットマスヒーター(ストーブ)内筒煙突取替
・ 囲炉裏上のフード取外し
・ 薪材料の加工集積

計画・準備。実行の段取りで何時もやきもきさせられるのが、当日の天気具合であるが、それが屋根ペンキ塗りとなると「やきもき」も最高潮に達して、当日のみならず前後の天気はどうか、加えて夜露の具合まで心配になるなど、胃が痛くなる思いである。

当初の予定では本日(8日)と翌日の1泊2日で平治宿の屋根ペンキ塗替を計画していたが、事前の予報では8日は晴であるが、9日は曇から雨、更に10日・11日も雨に変わるなど二転三転の結果、実行2日前に中止を決定した。

その中止連絡するなか、8日は何とか天気良そうなので行仙宿のロケットストーブは応急処置で使用しているの、児嶋氏がステンレス板厚さ2mmにしたオイル缶内筒煙突を新たに作製して下さったので、行仙宿へ据付改修にいらと相成った。

毎度新宮7時出発も、まあ一ゆっくりでいいかと8時に出る。途中、国道425号の通行規制があるぞとの声で、板屋・上葛川・21世紀の森経由で登山口へ、青木君も先程着いたばかりであった。

川島氏はオイル缶内筒煙突、児嶋氏は断熱材パーライ

ト、濱野氏は根木さん寄贈の材引上げ機材、沖崎は湯川一郎君のお母さんの実家から頂いた卓袱台(ちゃぶ台)を背に11時過ぎ行仙宿に着いた。

小屋には、電源開発(株)橋本送電所からの寄贈品が置いてある。10月末に荷上げして下さった様で、本当に有難く助かります、毎々ありがとうございます。寄贈年月を箱に記し、使用時に先出し出来る様にする。

早速、児嶋・川島組がストーブ内筒煙突取替作業に、濱野君は倒木の皮むき、青木・沖崎が薪材確保組に分れる。

玄関でストーブ内筒をひっくり返して、箕の上に断熱材パーライトを取り出す。底の鉄板と内筒煙突連結口が、最も温度が高くなる事から、熱劣化と熔けて鉄板の煙突口が広がっている。又、旧内筒煙突の固定ボルトが熱劣化で外れており、新規内筒煙突設置時に支障になり、ペンチ・スパナ等で除去するが劣化で外せず、定期点検を兼ねて発電機を動かして、サンダーで固定ネジ3本切り取り、変形した鉄板をハンマーで叩いて修正する。新規内筒煙突に旧内筒外側の上部オイル缶を継ぎ、周りに取り出した・パーライトと新品を追加充填する。



新規オイル缶内筒煙突 内筒煙突に断熱材充填

寄贈ちゃぶ台で昼食

外筒のドラム缶を被せると、新規内筒煙突下のステンレス板

が支えるのか不安定であり、ドラム缶底の残存鉄板を一部切る必要がある。児嶋さんサンダーで切らずに、金切り鋏で切り込みを入れ折り曲げる。

出発が遅かったので約40分作業し、湯川氏寄贈のちやぶ台を囲んで昼食とする。

ストーブの煙突は、更に約45cm継ぎ足し、既存フード上の四角煙突内奥に延長した。この延長により煙が室内へ一層漏れて来なくなる事から、囲炉裏上のフードが必要ないと思われる取外す事にする。

フード上の連結ネジボルトをドライバーで外すが、一部廻らず無理とあきらめかけていると、児嶋さんスパナかメガネレンチを併用すると外せるとの事から、二人で脚立と組立食台に上がりネジボルトを抜き外す。

ストーブの外筒ドラム缶及び自在鍵が、引っ掛り外せない事から一時取外し、吊り鎖から外すのに4人で持ち取外した。

薪材組は、途中から濱野君も加わり、チェンソー・一輪車を持出し奥駆道の左右から相当量確保した、忘年山行時これを小割りにすれば、しばらく大丈夫か。

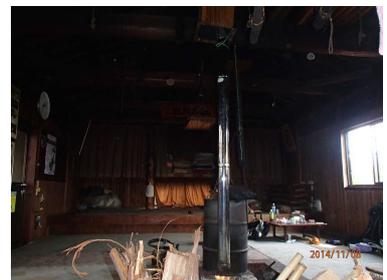
フード取外しにより玄関から塩川正十郎先生の扁額「山林抖擻」が見える様になり広く宿内が見渡せるが、長年小屋内に吊り下がっていたフードが無くなり、すっきりした様なさびしい様な気持である。

14時頃作業を終える。持経宿・平治宿へ回す缶パンや薪割り用の斧・矢などを準備する。

作業途中に、吉野からの縦走者・池田太郎君(28才・岡山県・調理士)が水汲みなど手伝う、今夜宿泊の青木君の両名を残し下山した。



囲炉裏上のフード取外し



改修ストーブ



下山前の記念撮影

行動タイム

新宮7:50↓板屋・上葛川經由→10:00 補給路登山口 10:10→11:05 行仙宿 14:50→15:15 登山口 15:20→17:00 新宮。

寄贈品

- ・電源開発蕪(株)橋本送電所；飲料水2箱(2L×12本)、木炭1箱
- 缶パン2箱(48個)、ガスカートリッジ9本。
- ・児嶋道夫；ストーブ内筒
- ・湯川一郎；卓袱台1卓。
- ・青木充宏；小テーブル・便座カバー・小箒。
- ・根木俊明；材引上げ機材。

(記 沖崎)